

# 米作りの大変さを知る

## M ン 米 新 聞

### もみまき 田植えにちょう戦

ぼくの親せきは農業をやっています。冬から春はキャベツやえんどう豆、夏から秋は温室メロンやお米を出荷しています。出荷するもの以外にもたくさん野菜を作っていて、ぼくのうちにもたくさん分けてくれます。お米は毎月10kgもらっています。今はお米も野菜も高くなっているもので、とてもありがたいとお母さんは言っています。今年はお米作りを少しだけ手伝わせてもらいました。

四月に、もみまきをしました。親せきが集まって大人数でやりました。土やもみをほじくうする人、機械を回す人、苗箱を運ぶ人など分たんにしてやりました。



田植えをするぼく



この田んぼで約250kg収穫できる。

発行者

豊橋市立福岡小学校五年  
保木井 絢介

### 強敵現る!!

ビニールハウスの中は暑くてあせだくになりました。重い物を持って立ったりしゃがんだりしたので、こしがいたくなりました。六月の初め、田植えをしました。六月の初め、田植えをしました。田んぼの中は思ったより深く、動きにくくて、同じ間かくで苗を植えるのは難しかったです。おじさんは機械で植えていて、あつという間に広い田んぼにきれいに植えていたけれど、苗箱をセツトしたり、片づけたりするのは力仕事で大変そうでした。

田植えから一か月後に田んぼの様子を見に行きました。育ったイネはピンク色のものがついていた。ジャソボタニシのたまごです。ジャンボタニシはイネを食べてしまします。ひがすいにある田んぼは、中がすいので農業をまかないとすぐ増え、イネがどんと食べられ、農家をまく道



ジャンボタニシのたまご



5~8cm !!



ひがいにあった田んぼ

具をせおわせてもらいました。農業をいれると約20kgもあってひっくり返りそうでした。

### おじさんに インタビュー

米作りで大変なことを聞いてみました。毎日全部の田んぼを周って様子を見ることや、成長に合わせて水の管理が大変だと言っていました。でも、ぼくたちやお客さんに喜んでもらえるからがんばれると言っていました。

### 編集後記

米作りを手伝ってみて、機械でやることも多いけれど力仕事も多く大変だということがわかりました。おじさんは80才なのにすごいなと思いました。秋のしゅうかくまで、できる手伝いはやりたいです。お米や野菜は農家の人が一生懸命育ててくれているものなので、感謝してたくさん食べたいと思います。

